



板橋区立板橋第五中学校 学校だより

常に夢や目標をもち
多様性を尊重し主体的に行動する生徒を育成します

小中一貫学びのエリア：板橋第四小学校・板橋第五中学校



校長 太田繁伸

修学旅行と7年生との面談を通して

6月4日から6日までの2泊3日で、北陸方面へ修学旅行を実施しました。3日間とも天気に恵まれ、暑さを感じる場面もありましたが、大きな事故もなく、生徒たちは思い出に残る体験をたくさん持ち帰ってきました。

本校では、平成29年度から北陸方面への修学旅行を実施しています。そのきっかけは、前任の増田校長が、板橋区と「友好交流都市協定」を結んでいる金沢市で修学旅行を実施してくれる学校を探していた教育委員会の要請に応じたことに始まります。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止となり、令和3年度は期日を変更して実施するなど、例外もありましたが、これまでに通算8回、北陸方面への修学旅行を行ってきました。

今年度は、富山県高岡市にある国宝・瑞龍寺の見学にはじまり、五箇山の合掌造り集落、福井県の恐竜博物館、永平寺での座禅体験と見学、越前和紙の里での紙すき体験（透かし入り卒業証書用の和紙を各自で作成）、そして金沢市内での班行動など、多くの学びと体験に満ちたコースとなりました。

ここ数年、訪問先はほぼ同じですが、これには大きく二つの理由があります。一つは、教職員が訪問地を熟知していることで、生徒の安全を確保しやすいこと。もう一つは、準備にかかる時間を減らすことで、その分生徒と向き合う時間を確保できることです。毎年修学旅行に参加する生徒は違いますので、同じコースでも新鮮な学びがあり、教育的にも十分な意義があると考えています。

さて、もう一つ本校の恒例として、7年生全員と校長が個別面談を行っています。今年度は7年生の人数が多く、7月に入っても継続中ですが、面談での様子を少し紹介いたします。

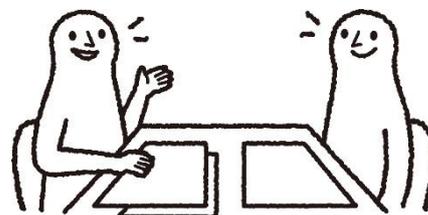
私が聞いているのは、学級の雰囲気、担任の先生について、部活動や趣味、得意・不得意な教科、定期考査への取り組み、将来の夢、今困っていることなどです。

学級の雰囲気については「まあまあ」と答える生徒も数人いましたが、ほとんどの生徒が「楽しい」と答えてくれました。担任の先生についても、「優しい」「良い先生」といった声が多く、関係が良好であることがうかがえます。

将来の夢に関しては、まだ決まっていないという生徒もいましたが、パイロット、宇宙飛行士、弁護士、政治家など、大きな夢を語ってくれた生徒もいます。一方で、「お父さんの仕事は継ぎたくない」と話す生徒もいて、正直な気持ちに思わず笑ってしまう場面もありました。

また、「今困っていること」として「勉強」と答える生徒はいましたが、「友達関係」や「先生との関係」について困っているという生徒は一人もおらず、安心して学校生活を送っている様子が伝わってきました。

今後も、生徒一人ひとりの声に耳を傾けながら、安心して学べる学校づくりに努めてまいります。



修学旅行

6月4日から6日にかけて、9年生が修学旅行に行きました。実行委員会で話し合ってルールを設定したり、班メンバーを考えたりと、しっかりと準備をして北陸に向かいました。元気よく板橋駅を出発し、2泊3日、日常とは違う体験をして、とても楽しかったようです。歴史や文化にふれ、仲間との絆も一層深まる、有意義な3日間となりました。



小学生体験

6月13日、板橋第四小学校の6年生を招き、授業や校内見学、部活動体験を行いました。校内見学では、「机が大きい」「授業が難しそう」といった感想が聞かれ、中学校の雰囲気を実感している様子でした。すでに小中合同部活動で板五中に通っている児童もいましたが、

この日は中学校ならではの部活動にも楽しそうに参加していました。



道徳地区公開講座

6月14日に道徳地区公開講座を実施しました。各クラスで道徳の授業を行った後、授業について話し合う協議会を行いました。授業中には、生徒の話し合いに加わってくださった保護者の方もいらっしゃいました。協議会への参加は少人数でしたが、いただいたご意見はどれも大変参考になるものでした。参加してくださった保護者のみなさま、ありがとうございました。



70周年航空写真撮影

6月23日6時間目に、創立70周年を記念した航空写真の撮影を行いました。学年・クラスごとに色紙を持ち、上空から見ると板五中の校章に見えるように整列しました。当日は曇り空で、撮影にはちょうどよい天気でした。蒸し暑い中でしたが、ドローンによる撮影はあっという間に終わり、完成が今から楽しみです。



薬物乱用防止教室

6月26日、薬物乱用防止教室が行われました。今年も東京法務少年支援センターの方をお招きし、お話をうかがいました。以前は違法薬物の危険性が主な内容でしたが、今回は市販薬であっても使い方を誤ると大きな危険につながる、より身近な話が紹介されました。生徒たちは真剣に耳を傾け、自分を守る知識として受け止めていました。



今月の予定

日	曜日	学校行事予定
1	火	
2	水	【B時程】①地域祭礼の授業 4時間授業 カウンセラー出勤日
3	木	【B時程】 専門委員会、中央委員会
4	金	学校公開 学校説明会 15:30～ ⑤⑥上級学校の先生の話を聴く会(8,9年生)
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 ①板五検定(数学) 時間割No2 安全指導・点検
8	火	ICS(PM)
9	水	【B時程】⑤ごっちゃんタイム 三者面談始 カウンセラー出勤日
10	木	【B時程】三者面談 5時間授業
11	金	【B時程】三者面談 5時間授業 ⑤ごっちゃんタイム カウンセラー出勤日
12	土	数検
13	日	
14	月	【B時程】三者面談 5時間授業
15	火	【B時程】三者面談終 5時間授業
16	水	【B時程】⑤セーフティ教室 再登校 15:15 カウンセラー出勤日

日	曜日	学校行事予定
17	木	給食終 ⑥避難訓練(不審者対応訓練)
18	金	終業式 再登校 14:00 カウンセラー出勤日
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

生徒の活躍

ソフトテニス部

令和7年度板橋区中学校夏季ソフトテニス選手権大会(男子・個人)

準優勝

令和7年度板橋区中学校夏季ソフトテニス選手権大会(男子・個人)

都大会出場権獲得
第3位

令和7年度板橋区中学校夏季ソフトテニス選手権大会(女子・個人)

都大会出場権獲得
ベスト8

令和7年度板橋区中学校夏季ソフトテニス選手権大会(男子・団体)

都大会出場権獲得
優勝
都大会出場権獲得

バドミントン部

令和7年度第58回総合体育大会バドミントン大会

出場

板五中っぽい！

副校長 須藤千絵

最近、海外ドラマを観ていて、いつもと雰囲気異なると感じ、「これはイギリスの作品っぽいな」と思ったところ、やはりイギリス制作のドラマでした。「イギリスっぽい」とは？という問いはひとまず置いておくとして、この「〇〇っぽい」という言葉、なかなか便利だなと思いました。なんとなくの特徴や雰囲気を、ふわっと伝えられる言葉で、みんなでその感覚を共有できていれば、なんとなくイメージが伝わります。

一方で、辞書などで調べると「〇〇っぽい」は“あまり好ましくない意味で使われることが多い”とも書かれています。確かに、そういう場面もあります。でも私は、むしろ特徴をうまく伝えられる、前向きな表現としてよく使ってしまいます。

さて、7月に入り、1学期も終盤です。そんな中、板五中では「ダンス実行委員会」が連日のように開かれています。これは、10月11日の運動会で披露される全校ダンスの準備の委員会です。今年度は30名以上の生徒が立候補し、主体的に運営に携わっています。

私はこの全校ダンスは、まさに板五中っぽいと思うのです。全校で一つのを創り上げようとする姿勢や、自ら進んで取り組む生徒の姿、全校生徒が校庭で演技できることなども板五中らしいなと思っています。4月から準備を進めて、夏休みも使って振付などを考え準備をしてくれているダンス実行委員を始め、今から振付を覚え練習していく板五中生を応援します。

みなさま、運動会で披露する「板五中っぽい」全校ダンスをぜひ楽しみにお待ちください！

